

クラブ活動報告

フィリピン・セブ島の水と衛生プロジェクトを支援

海南東ロータリークラブ

海南東ロータリークラブ(国際奉仕、ロータリー財団委員会)は、ロータリー「水と衛生月間」に因んで、2026年2月21日~23日に当クラブと23年間、続く「友好クラブ」のフィリピンセブ島のマンダウエ・イースト RC 訪問。海南東、西 RC の支援金とロータリー財団地区補助金を活用した共同プロジェクトを視察しました。当クラブから、5名のメンバーが参加しました。

まず、空港到着後、セブ市内で例会、ミーティング。今回のプロジェクトの概要と視察スケジュールを打ち合わせるとともに、支援金 350,000 円を手渡しました。翌日、22日は、今年度の支援プロジェクトを行うイスラ・ベルデ島を視察しました。同島は、昨年、



マンダウエ・イースト RC の奉仕プロジェクト、医療/眼科メデイカル支援を実施し、訪問したところで、対岸から小舟で約5分のところにあり、私たちとマンダウエ・イースト RC メンバー、同ローターアクトの30人が参加しました。島には約500人、うち子供が約100人暮らしています。島には電気や水道もなく、学校がありません。漁業が生業で、厳しい生活環境で、衛生、医療、教育が全く整っていません。

今回は、教育施設、水タンク、トイレの整備する支援プロジェクトで、当日は弁当などの食料を配布するとともに建設中の施設を視察しました。工事が完成した後は、小学校の教師1名が派遣され、教室がスタートします。



1か月後(3月20日現在)の進捗状況



水タンク設置

